



<学校教育目標>

「共感(認め合う心)・探究(学ぶ力)⇒飛躍(社会に貢献する姿勢)」

- 基礎学力の定着と自ら学ぶ力の育成 [知]
- 多様性を認め共感する力の育成 [徳]
- 生命を尊ぶ健康な心と身体の育成 [体]
- 様々な他者と関わり合い、社会に貢献する態度の育成 [公・関]

発行 横浜市立瀨谷中学校
校長 市村 美穂子
住所 瀨谷区中央5-4-1
TEL 301-0096 FAX 301-0099

「相手の立場になって考える力」と「助ける力・助けてもらう力」

校長 市村 美穂子

新緑の美しい5月になりました。1年生の皆さん、瀨谷中での中学校生活はどうか？教科担任制の授業、部活動での先輩との関わり、小学校とは違う給食…。だいぶ慣れたでしょうか。5月は大きな行事が予定されています。ぜひ、各学年の校外学習、体育祭に仲間と取り組む中で、横のつながりを広げてほしいと思います。

さて、この一か月、各学年とも大小様々なトラブルがあったと聞いています。人間関係ができてきたからこそ、トラブルも起きるのでしょうか、その中には「いじめ」にあたる件もありました。

いじめは法律で禁止されている行為であり、人権侵害行為です。法律の中でいじめは、「学校に在籍する児童等が、一定の人的関係にある他の児童等から心身の苦痛を感じる心理的・物理的な影響（インターネット含む）を受ける行為」と定義されています。被害を受けた側が心身の苦痛を感じている場合、行為の意図に関わらず、すなわち「いじめる気持ちなんてなかった」としても、いじめとみなされます。

言葉によるもの（悪口、陰口、冷やかす、脅し）、仲間外れ（無視、集団での孤立～SNSによるものを含む）、身体的暴力（叩かれる、蹴られる、無理やり何かをさせられる）、金品・持ち物の被害（物を隠される、壊される、盗まれる、金銭を要求される）等が、いじめの例として挙げられます。暴力を振るう、物を壊す、金品を要求する等「いかにも」というものだけでなく、ちょっとした「いじり」や、本人が言われたくないあだ名で呼ぶ行為なども、された側・言われた側が「つらい」と感じたらいじめに当たります。

あなたが軽い気持ちでやっていることが、相手を傷つけている可能性がないか、再点検してください。また、もしあなたがいじめを受けていて、「つらいけどどうしていいかわからない」「相手にやめると言えない」場合は、どうぞ周りの大人、学校で言えば先生たちに話してください。担任、学年の先生、部活動の顧問、保健室の養護教諭…。誰でも話しやすい先生で良いです。保護者を通してでも良いです。また、つらい思いをしている仲間に気付いたときも、教えてください。瀨谷中の職員は、皆で知恵を出し合って、あなたと一緒に解決策を考え、取り組んでいきます。皆さんもいずれは大人になり社会に出て、自らの力で解決する力が必要になります。ただ、何でも「自分一人」ではなく、周囲の人にうまく力を借りて解決することも、大切な力だと思います。

話は変わりますが、2日(土)の部活動帰りに、踏切付近で倒れていたご高齢の方を見かけ、救急車を呼ぶ等救助行動をした3人の3年生がいたそうです。通りがかった大人が通り過ぎるだけだった中、行動を起こすことができた瀨谷中生がいたということが、本当に誇らしいことだと思いました。「困っている人を助けよう」という中学生ならではの純粋な気持ち・行動に、心から拍手を贈りたいです。



サポートルーム作品（職員室前に掲示中）

入学おめでとうございます！

4月8日(金)に生徒会が中心となり、「新入生を迎える会」が実施されました。生徒会が学校生活について、各委員会の委員長が委員会の活動の様子についての動画を作成し、瀬谷中学校の生徒会活動について説明しました。

1年生は新しい学校生活のスタートに不安もあったと思いますが、「新入生を迎える会」を通じて少しでも不安が和らいでくれたら嬉しいです。



記念品の花の鉢をプレゼントしました。

2, 3年生で心を込めて「校歌」を歌い歓迎しました。



体育祭スローガン「^{うんがいそくてん}雲外蒼天」(うんがいそくてん)

意味：困難や試練(雲)を努力して乗り越えれば、その先には素晴らしい快晴の空(蒼天)が待っている。

各色の割振り

体育祭に向けて

今年度の体育祭は、5月28日(木)に行われます。各学年校外行事がありますが、体育祭実行委員を中心に学年練習や準備を行っています。色別の種目も取り入れ、縦割りで3学年が協力して取り組みます。3年生が声を掛け、生徒が主体的に取り組む体育祭を目指していきます。

	3年	2年	1年
赤	2組・5組	3組・6組	4組・7組
青	1組・3組 7組	1組・5組	5組・6組
黄	4組・6組	2組・4組	1組・2組 3組

色別集会にて、3年生が中心となり、色別で団結を図りました。



進級・入学して1か月…

第1学年

1学年主任 黒木 寛久

入学してから約1か月经ち、はじめの1週間は、不安と期待が入り混じるような緊張した様子が見られましたが、学校生活にもだいぶ慣れてきたようです。明るさや元気の良さが垣間見られるとともに、あいさつや感謝の言葉を交わせるコミュニケーション力は素晴らしいものがあります。今後本格的に始まる部活動や、校外学習、体育祭などの行事を通して、より良い仲間づくりができることを期待しています。

第2学年

2学年主任 関口 孔紀

始業式から1か月经ち、生徒たちの様子に少しずつ変化が見られました。初めは緊張した表情で、授業の始まる前には教室で静かに着席していましたが、だんだんと笑顔があふれ、廊下や教室で弾んだ会話が時間いっぱい聞こえてくるようになりました。2年生に進級してすぐに鎌倉遠足や体育祭があり、クラスでの関わり合いが多くあります。互いの良さに気づき良いスタートが切れるよう支援していきます。

第3学年

3学年主任 猪股 誠

新年度が始まり、3年生としての生活がスタートしてから1か月经ちました。最高学年になったことを自覚し、多くの生徒が学校生活の様々な場面で責任ある行動を見せてくれています。授業では、受験を意識した真剣な取組が増え、学びに向かう姿勢にも一段と力強さを感じます。これからも、さらに成長していく3年生の姿が楽しみです。「学校で一番挨拶できる学年」を目標に、3年生でも元気に取り組んでいきます。